

総体予選千葉県大会（女子団体）

総体予選千葉県大会が開かれ、男女団体が出場しました。女子は2ラウンドで船橋啓明高校と対戦しました。船橋啓明高校は一昨年の秋の新人戦7人制団体で大接戦の末3-2で勝利した相手です。今回はダブルスとシングル1が敗れ、シングル2で一矢報いたものの残念ながら1-2で敗退しました。しかし今年には地区大会で準優勝し、初めて白子の関東予選も出場する事ができました。3年生の選手にとっては幸せな終わり方だと思います。3年生の部員のみなさん、お疲れ様でした。この後は残りの高校生活の充実と進路実現に向け、頑張ってください！



女子団体

	D	高木 花島	0 - 6	
県立柏	1	S1 高月	1 - 6	2 船橋啓明
		S2 小寺	6 - 2	

ダブルスの高木花島ペア（3年生）は本来こちらがやるべきリターンからのアタックなど攻撃的なショットを先に打たれてしまい、持っていかれた流れを最後まで取り戻す事ができませんでした。この試合は本来の力をほとんど発揮できずに終わってしまいましたがこのペアは県柏女子ダブルスの中でも歴代トップクラスの勝率を誇るペアでした。特に花島さんのフラットサービスから高木さんのポーチボレーの流れは他のお手本となる素晴らしいものでした。シングルス1の高月さんも素晴らしいラリー戦を展開しましたが相手のアンフォースドエラーがほとんど無く残念ながら敗退しました。勝負が決した後でしたがシングルス2の小寺さんは強力なフォアを武器に快勝し、一矢報いてくれました。高月さん小寺さんはまだ2年生、この経験を活かして欲しいと思います。